

# 生活のきまり

R5. 4月施行

福岡市立箱崎中学校

みんなが安心安全に学校生活を送ることができるように、箱崎中学校の生徒として生活のきまりを守りましょう。

【服装】清潔な身なりを心がけましょう



上衣	※ A群	ジャケット
		ネクタイ
		リボン
下衣	B群	ベスト
	B群	カーディガン
履き物	C群	ボタンダウンシャツ(白)
	※ D群	スラックス
		スカート
	D群	スラックス(ハーフ)
E群	E群	スクールソックス(紺・黒)
	E群	タイツ
F群	白を基調とした下靴	

※「A群とD群」は学校指定

式典・行事	入学式・卒業式・立志式	その他の授業日
A 群	ジャケット・ネクタイ・リボン	
B 群	必要に応じて着用	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 気候や体調を考えてA～F群の中から自由に組み合わせる。</li> </ul>
C 群	ボタンダウンシャツ(白)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「始業式や終業式」ではネクタイ・リボンをつける。</li> </ul>
D 群	スラックス・スカート	<ul style="list-style-type: none"> <li>● その他の「学校行事」ではその都度服装を指定する。</li> </ul>
E 群	スクールソックス(紺・黒)	
F 群	白を基調(6割以上)とした下靴	

## ○ A群

ア. 学校指定の学生服を着ましょう。

## ○ B群

- ア. 黒または紺で、無地の物を選びましょう。
- イ. 編み込みや切り返しなどの装飾がない物を選びましょう。
- ウ. ブランドのマークについては、5cm四方程度のワンポイントまでとします。
- エ. 上着の袖や裾からはみ出すような大きな物は選ばないようにしましょう。
- オ. 形状はVネック・丸襟で、ボタン付き・ポケット付きなどについては、自由に選びましょう。

## ○ C群

ア. シャツの下の肌着は目立たないものを着ましょう。

## ○ D群

- ア. 学校指定の学生服を着ましょう。
- イ. スラックスの裾の長さを、床に付かないように調整しましょう。
- ウ. スカートの長さを、正面から見て膝上にならない程度に調整しましょう。
- エ. スラックスを履く時は、ベルト（ピンバックル・1つ穴・革または合皮・黒）をつけてましょう。

## ○ E群

- ア. スクールソックスは紺または黒の無地で、2cm四方程度のワンポイントまでとします。
- イ. スクールソックスは、くるぶしの上から膝の下までの長さとします。
- ウ. タイツは黒色で肌が透けないものにしましょう。
- エ. 保健体育の授業時はタイツを着用せず、スクールソックスをはきましょう。

## ○ F群

- ア. 白を基調（6割以上）とした下靴は、ひも靴でローカットの物を選びましょう。

## ○ 名札

- ア. 左胸ポケットに、クリップもしくは安全ピンで留め、正面からよく見えるようにしましょう。

## ○ 防寒着（防寒上着）

- ア. 防寒上着は黒または紺でフードのない無地のものを選びましょう。（部活指定の防寒上着は可）
- イ. 登下校に使用（必ず下に学生服のジャケットを着用）し、校内を移動する際は着用しないようにしましょう。（授業時は可）

## ○ 防寒具（マフラー・ネックウォーマー・手袋）

- ア. 色や形の指定はありませんが、必ず記名をしましょう。
- イ. 登下校のみに使用し、校内では着用しないようにしましょう。
- ウ. 耳あて、フード、ニット帽などは、使用しないようにしましょう。

## ○ 頭髪

- ア. 前髪が目にかかる場合は、アメピン（黒・紺）で横の髪と一緒にとめましょう。
- イ. 髪が襟にかかる場合は、ゴム（黒・紺・こげ茶）で結びましょう。
- ウ. 編み込みはしないようにしましょう。
- エ. 脱色・染色・パーマ・眉そり・ピアス・化粧・整髪料の使用などはやめましょう。
- オ. 部位によって極端に髪の長さや形を変えることはやめましょう。

## ○ 爪

- ア. 怪我防止・衛生管理のために、定期的に切りましょう。

## ○ 所持品

- ア. 金銭・食べ物・マンガ・ゲーム機・携帯電話・刃物（ハサミ・カッター）などの不要物は、持ってこないようにしましょう。
- イ. 物品購入代などは、朝の会で担任に直接提出しましょう。
- ウ. 水筒の中身は、お茶または水にしましょう。
- エ. 制汗剤・制汗シート・日焼け止めは無香料のものを使用しましょう。
- オ. 使い捨てカイロは人から見えないように使用し、使用後は持ち帰りましょう。
- カ. リップクリームやハンドクリームなどは、無色・無香料の物を選びましょう。
- キ. 登下校には学校指定のカバンを使い、キーホルダーやアクセサリーはつけないようにしましょう。（お守りは中に入れる）

特別の事情がある場合は、事前に学級担任へご相談ください。